

2類

入学者の選抜方針（AO入試での選抜方法の基本的な考え方）

自然科学の幅広い分野について十分な基礎学力を有するとともに、物質が関与する自然現象の理解において、枠にとらわれない柔軟な発想力を有し、その発想を他者に表現する能力に優れた学生を選抜します。このために、総合問題（筆記試験、面接試験）により、論理的な思考力と自然現象の観察力、ならびにその説明力を評価します。

類としての入学者受け入れ方針

第2類では、自然科学の幅広い分野について基礎学力を有し、物質・材料等が関与する現象について積極的に学習する意欲を有する学生を求めます。

その教育は、各種材料の普遍的な知識の体系を与え、かつ独創的な力を養い得るよう計画されています。1年次は材料科学の基礎となる数学、物理学、化学等と各種材料に共通する科学を学び、2年次以降において、各学科で専門科目を学びます。